

ケーススタディ

(施工事例)

コンクリート
改質・遮水・防水

施工件名

及川邸外壁塗装工事

施工範囲

外壁

使用製品

Sクリートアップ・Sクリートガード（旧ナツラ・スパ）
9年経過（H18.より） 夏季・冬期



問題点

千葉県和田浦の海に近い築30年の建物で、コンクリートの劣化(塩害等)・汚泥の進行が懸念されている。

解決策・工法

塗装も思案されたが、躯体に望ましくなく呼吸性がなくなる。また、コンクリートの風合いの維持、クラック防止も含めて、Sクリートアップ(コンクリート浸透性改質劣化防止材)を塗布。さらに、汚れ防止、撥水効果の経年経過を確認するため、半面にSクリートガード(コンクリート浸透性遮水防水材料)を塗布し、汚れの付き方、撥水状態を経年比較する事となった。

結果・効果

9年経過後もクラックも無く、汚れもなく、Sクリートガードの撥水状態も依然継続している事が確認された。コンクリート構築物維持・景観保存に、Sクリートアップ(コンクリート浸透性改質劣化防止材)、Sクリートガード(コンクリート浸透性遮水防水材料)の塗布は極めて有効である。

